

海峡都市KANMON Nomad誘客実証事業におけるデジタルノマドプログラムの実施

12月8日（月）～14日（日）

■ 事業の概要

- ・下関市が実施する海峡都市KANMON Nomad誘客実証事業の一環で実施。
- ・デジタルノマド向けの **1か月滞在プログラム**を展開
- ・メインウィーク：12月8日（月）～14日（日）
- ・参加ノマドは延べ 15名以上が参加予定。
- ・滞在・交流・地域体験を通じて効果検証を実施する取り組み

■ メインプログラムについて

- ・交流ディナー、日本語教室、長府・茶山エリア周遊ツアー、シェアクッキング（地元 料理体験）、ふく調理体験、DIYワークショップ、豊北エリアデイトリップ、などを地域のコーディネーターとともに実施。

■ 主なスケジュール※11/28時点 プログラム内容は変更となる場合があります

12月 8 日（月） 18:00～21:00

場所：HACORI豊前田

内容：プログラム参加者と地域住民・事業者との交流

12月 9 日（火） 9:00～10:00

場所：HACORI豊前田

内容：日本語教室 ※10日、12日、14日にも開催予定

12月 9 日（火） 11:45～16:00

場所：城下町長府エリア

内容：歴史的町並みや文化施設を巡り、地域の伝統や暮らしを理解することで、下関の文化的側面に触れる。

12月 10 日（水） 13:00～15:30

場所：HACORI茶山

内容：茶山・竹崎エリアの歴史やまちづくりを学び、関わりしろや町のアイディアを頂くことで、ノマドの地域プロジェクトの参画を図る。

12月 10 日（水） 18:00～20:00

場所：HACORI茶山

内容：Share Cooking 地域住民とデジタルノマドが協働で料理を作りながら交流し、食文化を共有する。日本の家庭料理を体験しながら、言語・文化の壁を越える。

■ 実施の目的

- ・下関におけるデジタルノマドの中長期滞在モデルの創出
- ・観光・文化体験を通して 高付加価値化、インバウンド観光振興
- ・ローカルガイド・コーディネーターなどの 地域の人材育成
- ・下関市内での継続的な受入体制の構築に向けた機運醸成

■ プログラム参加者について

- ・国籍：台湾、韓国、イタリア、アメリカ、メキシコ、イギリス等
- ・年齢：20代～50代の幅広い男女が参加
- ・職業：経営者、フリーランス、クリエイター、コンサルタント、研究者など

12月11日（木） 10:00～13:00

場所：唐戸市場（漁食普及センター）

内容：ふく調理体験 調理後、自ら実食する

12月12日（金） 13:00～17:00

場所：HACORI茶山

内容：竹崎と茶山エリアの空き家再生の体験を通してまちと地域住民との交流を通して地域コミュニティとの接続を図る。

12月13日（土） 9:30～17:00

場所：豊北・角島・特牛エリア

内容：下関市郊外の自然・産業・文化に触れ、地域住民と共に過ごす中で「暮らし×仕事×自然」を体感。ローカルのリアルな価値を共有する。往路は列車（山陰本線）乗車予定

12月14日（日） 10:30～12:00

場所：HACORI豊前田又は市内イベントスペース

内容：プログラムクロージング 感謝セレモニー

滞在プログラムの締めくくりとして、参加者・地域住民・関係者が一堂に会し、学び・交流・感謝を共有。SNS共有タイム、集合写真